

ほっとなみ 認知症ケアパス（認知症の経過と支援体制）

※赤字はレビ-小体型認知症の症状です

※症状の現れ方には個人差があります

認知症の進行に応じた変化		初期		中期		後期	
健康	認知症の疑い	認知症ではあるが日常生活は自立	誰かの見守りがあれば日常生活は自立	日常生活に手助けが必要	常に介護が必要		
生活上の変化	[軽度認知障害(MCI)] ・物忘れ ・同じことを言う ・物がなくなると言う ・約束や予定を忘れる	・金銭の支払いが難しくなる ・薬を飲み忘れる ・火の消し忘れ ・食事の支度が一人でできない ・自分の失敗を人のせいにする ・物とられ妄想 ・幻視 ・症状の変動 ・REM睡眠行動異常	・お金の管理や買い物ができなくなる ・服の着方がおかしい ・電話や来客者の対応ができない ・たびたび道に迷う ・入浴を嫌がる ・否定的、攻撃的な言動がでてくる	・日にちや場所、季節がわからない ・トイレ、入浴に介助が必要 ・洋服の着方がわからない ・道に迷って帰ってこれない ・遠くに住む子供や孫が分からなくなったり、息子を夫と間違える	・言葉によるコミュニケーションが難しくなる ・トイレの失敗 ・歩行が不安定 ・言葉が出ない	・ほぼ寝たきりで意思疎通が難しい ・食事が口からほとんどとれない ・歩行困難 ・誤嚥、肺炎	
家族の気持ち	いつもと違う。歳のせいだろう。言えるはず。悩みを打ち明けられない。とまどい、否定		身内の前では症状が強く出る。本人のペースに振り回されてしまう。本人の失敗も増え家族が疲れ切ってしまう、一番つらい時期		生活の全てに介助が必要。あきらめ、わりきり		受容 最期をどう迎えるか
本人がやっておきたいこと	★友人や地域とのつながりを大切にしましょう ★今までやっていたこと、できることは続けましょう ★外出の機会を持ちましょう ★かかりつけ医をもちましょう						
家族がやっておきたいこと	★いつもと違うと思ったら、早めに相談・受診しましょう ★認知症やその接し方、介護のことを学ぶ機会を持ちましょう ★本人の親しい友人や親戚に病気を伝えて理解してもらいましょう		★本人の話をじっくり聞きましょう ★周りの人に相談してみましょう ★家族の休息も考え、介護サービスを上手に使いましょう ★ほっとなみカフェ、相談機関など、気持ちを話せる場所を作りましょう		★家族の健康や生活を大切にしましょう ★施設の情報収集等を早めに行いましょう ★最期をどう迎えるか考えておきましょう		

相談	地域包括支援センター(市役所・総合病院) 在宅介護支援センター(やなせ苑・ケアポート庄川・砺波ふれあいの杜) 民生委員児童委員 ほっとなみカフェ ケアマネジャー 認知症地域支援推進員 認知症相談						
保健指導(予防)	特定健診 特定保健指導(事後指導) 後期高齢者健康診査 心の健康相談 歯科口腔支援 健康相談・訪問指導 健康センター						
仕事・役割	シルバー人材センター 社会福祉協議会(ボランティア活動・老人クラブ)						
早期発見 診断・対応	かかりつけ医 認知症初期集中支援チーム 認知症サポート医 認知症専門医(神経内科・精神科) 認知症疾患医療センター(北陸病院)						
医療・治療 機能回復	かかりつけ医 医科・歯科訪問診療 往診 居宅療養管理指導(薬剤師) 訪問看護 リハビリ専門職 柔道整復師など						
予防	～介護予防～ ふれあいいいきサロン・いきいき百歳体操・いきいき百歳体操ライト・いきいき元気教室・予防ひろば・ものがたり茶屋・庄川健康プラザ(いっぶく体操)				～重度化防止～ 介護保険サービス		
地域の見守り 安否確認	民生委員児童委員 自治振興会 社会福祉協議会(ケアネット・福祉サポーター・老人クラブの友愛訪問・みまもり配食サービス) 警察 見守り SOS 緊急ダイヤルシステム事業 認知症高齢者等おでかけあんしん損害保険事業 認知症サポーター ほっとなみ見守りシール交付事業 認知症高齢者等見守り模擬訓練事業						
生活支援	チョイソコ ケアネット 軽度生活支援事業 みまもり配食サービス シルバー便利屋さん 介護保険外の配食サービス・家事代行 買物支援 移動スーパー 介護タクシー 介護保険サービス お金の管理や財産、契約の支援(日常生活自立支援事業 ⇒ 成年後見制度)						
介護	ケアマネジャー 介護保険サービスの利用(訪問型・通所型・地域密着型・小規模多機能型など) すこやか連携ノート						
住まい	サービス付きの住まいの場(サービス付き高齢者住宅・有料老人ホームなど) 介護を受けられる住まいの場(グループホーム・介護老人保健施設・介護医療院・特別養護老人ホームなど)						

早めに相談することが、何より大切です。
 「認知症かもしれない」「どうしよう。困ったな」と思ったら、
 まずは「かかりつけ医」にご相談ください。
 他にも相談できる場所があります。お気軽にご相談ください。

一地域の相談窓口ー 医療

〈かかりつけ医〉 ご自分のかかりつけ医についてご記入ください。

医療機関名	電話番号	住所

〈認知症専門機関〉

医療機関名	電話番号	住所
独立行政法人国立病院機構 北陸病院	(0763) 62-1340	南砺市信末5963
市立砺波総合病院	(0763) 32-3320	砺波市新富町1-61
砺波サナトリウム福井病院	(0763) 33-1322	砺波市太田570
松岡病院	(0766) 67-0025	小矢部市畠中町4-18
小矢部大家病院	(0766) 67-2002	小矢部市島321
南砺市民病院	(0763) 82-1475	南砺市井波938
公立南砺中央病院	(0763) 53-0001	南砺市梅野2007-5

「地域で支える！認知症支援ガイド」記載医療機関

〈認知症疾患医療センター〉

医療機関名	電話番号	住所
独立行政法人国立病院機構 北陸病院	(0763) 62-1340	南砺市信末5963

〈認知症サポート医〉

認知症サポート医とは、認知症患者の診療に習熟しており、かかりつけ医への助言や支援を行い、専門医療機関や市町村等との連携の推進役となるための研修を修了した医師です。

研修修了者の同意をいただいて医師の情報を掲載しています。

医療機関名	医師名	電話番号	住所
さかした医院	坂下 泰雄	(0763) 32-8788	砺波市太郎丸一丁目8-6
砺波サナトリウム福井病院	福井 靖人	(0763) 33-1322	砺波市太田570
市立砺波総合病院内科	内科・循環器内科 白石 浩一	(0763) 32-3320	砺波市新富町1-61
となみの心療クリニック	金田 学	(0763) 34-1073	砺波市栄町125
ものがたり診療所	佐藤 伸彦 川淵 奈三栄	(0763) 55-6100	砺波市太田1382

一地域の相談窓口ー 相談



〈地域包括支援センター〉

高齢者の健康・医療・福祉・介護についての相談に応じます。

名称	電話番号	住所
砺波市地域包括支援センター	(0763) 33-1345	砺波市栄町7-3
総合病院地域包括支援センター	(0763) 32-3317	砺波市新富町1-61

〈認知症相談日〉

毎月市内9か所で認知症相談を実施しています。保健師や社会福祉士、介護相談員がご相談に応じます。相談日以外の日時でも、地域包括支援センターでは来所、お電話にてご相談に応じます。

名称	相談日
砺波市地域包括支援センター	第2月曜日 午前9時～午後7時
総合病院地域包括支援センター	第1火曜日 午前9時～午後4時
南部サブセンター（苗加苑）	第1水曜日 午前10時～11時
北部サブセンター（北部苑）	第1木曜日 午前10時～11時
庄東サブセンター（庄東サブセンター）	第1火曜日 午前10時30分～11時30分
庄川サブセンター（庄川支所）	第1木曜日 午前10時30分～11時30分
砺波市やなせ苑在宅介護支援センター	第1土曜日 午前9時～午後4時
砺波ふれあいの杜在宅介護支援センター	第1木曜日 午前9時～午後4時
ケアポート庄川在宅介護支援センター	第1火曜日 午前9時～午後4時

※日程は、広報となみ、市ホームページをご確認ください。

〈ほとなみカフェ〉

市内7か所でほとなみカフェを実施しています。認知症に関するご相談に応じます。カフェを楽しみながら、認知症予防となる臨床美術、笑いヨガや音楽療法に参加できるほか、参加者同士の交流・情報交換ができます。

日程や内容については、広報となみ、市ホームページをご確認ください。

